

みずほCustomer Desk Report 2021/05/13 号(As of 2021/05/12)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】			公示仲値		
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	108.72	1.2145	132.07	1.4142	0.7838
SYD-NY High	109.71	1.2152	132.39	1.4154	0.7843
SYD-NY Low	108.62	1.2066	131.68	1.4050	0.7720
NY 5:00 PM	109.70	1.2071	132.38	1.4055	0.7726

NY DOW	33,587.66	▲ 681.50	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	13,031.68	▲ 357.74	日本10年債	0.0800	1.00bp
S&P	4,063.04	▲ 89.06	米国2年債	0.1658	0.60bp
日経平均	28,147.51	▲ 461.08	米国5年債	0.8636	6.30bp
TOPIX	1,877.95	▲ 27.97	米国10年債	1.6925	7.17bp
シカゴ日経先物	27,750.00	▲ 875.00	独10年債	-0.1260	3.55bp
ロンドンFT	7,004.63	56.64	英10年債	0.8865	5.50bp
DAX	15,150.22	30.47	豪10年債	1.7230	5.00bp
ハンセン指数	28,231.04	217.23	USDJPY 1M Vol	5.98	0.15%
上海総合	3,462.75	20.91	USDJPY 3M Vol	6.26	0.13%
NY金	1,822.80	▲ 13.30	USDJPY 6M Vol	6.55	0.08%
WTI	66.08	0.80	USDJPY 1M 25RR	-0.20	Yen Call Over
CRB指数	207.960	0.41	EURJPY 3M Vol	6.48	▲0.06%
ドルインデックス	90.71	0.57	EURJPY 6M Vol	6.78	▲0.02%

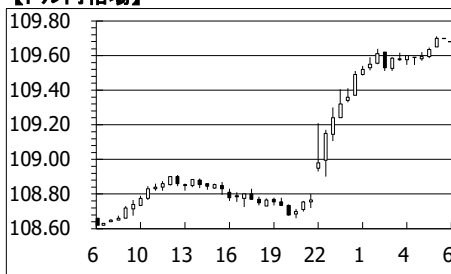
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月12日	15:00	英 GDP(前期比/前年比)・速報	1Q -1.5%/-6.1%	-1.6%/-6.1%
	15:00	英 個人消費(前期比)・速報	1Q -3.9%	-1.8%
	15:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	3月 1.8%/3.6%	1.0%/2.9%
	15:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	3月 2.1%/4.8%	1.0%/3.7%
	18:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	3月 0.1%	0.8%
	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	4月 0.8%/4.2%	0.2%/3.6%

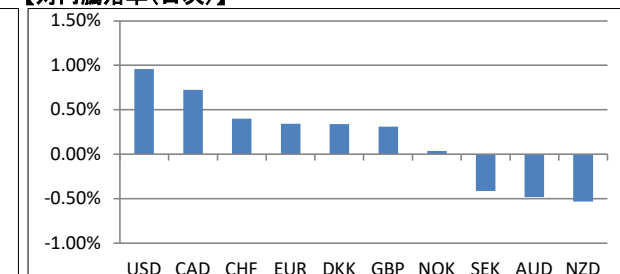
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月13日	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	4月 0.3%/5.8%	1.0%/4.2%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	8-May 490k	498k
	23:00	米 バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	-	-
5月14日	05:00	米 ブラード・セントルイス連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.30-110.30	1.2030-1.2130	131.90-132.90

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は米4月CPI発表後に急伸する展開に。アジア時間は、CPI発表を控え動意薄の展開。海外時間に入り注目のCPIの力強い結果が発表されると、109.21まで上昇。一時値を下げる場面もあったが、米金利上昇もサポート材料となり109.71まで上昇。一巡後も高値圏での推移となり、109.70でクローズした。本日のドル円は底堅い展開を予想。昨日発表された米4月CPIの強含む結果に物価上昇圧力が確認され、雇用統計で後退していた早期テーバリング観測も高まる格好となった。また、本日は米4月PPIの発表を控えており、CPI同様、力強い結果となれば物価上昇も確固たるものとなり、110円ちょうど突破も視野に入るだろう。

東京	東京時間のドル円は108.72レベルでオープン。前日の米金利が小幅に上昇する流れを受けて108.90近辺まで上昇。その後は、米4月米消費者物価指数の発表を控える中、動意薄の展開となり108円台後半で上値重く推移。結局108.83レベルでクローズした。
ロンドン	本日ロンドン時間ドル円は横ばい、108.83レベルでオープン。米国時間に4月米消費者物価指数の発表を控え様子見ムード。20銭以内の小幅推移となり、108.76レベルでNYへ渡った。ロンドンドルは1.4132レベルでオープン。ドル円同様様子見ムード。方向感に欠ける動きとなり1.4131レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	4月米消費者物価指数結果発表を控え、海外市場のドル円は108.62から91での狭いレンジでの推移が続き、108.76レベルでNYオープン。注目の米消費者物価指数(前月比)はヘッドラインが0.8%増と予想0.2%を上回り、除食品エネルギーでは0.9%増となり、Fedも看過しないのではないかとの見方からドル買いになり、109.21まで上昇する。その後利食い売りに108.90まで反落しイベントが終了したとの見方があったが、FED副議長がインフレ圧力は一過性のものだとの見解を示す一方、そうでなければ政策を使うと話したことから、先週末の雇用統計結果を受け後退していた来年末の利上げ期待が強まり、米10年債金利が1.70%に近づく動きに109.64まで上昇する。午後発表された米10年債入札は前回よりも応札倍率が上がったことから一旦金利が落ち着く展開に109.51まで反落するが、金利も高止まりする中、ドル円は高値圏での推移が続き、5/3の高値109.69を抜け109.71まで上昇し、109.70レベルでクローズした。一方、ユーロドルは1.2119レベルでNYオープン。朝方は米消費者物価指数の結果を受けたドル買いに1.2072まで下落する。その後一旦ドルが売り展される展開に1.2152まで急速に反すが、前述のFED副議長の発言もあり、米金利が上昇する動きに1.2066まで下落する。午後もし上値重く推移し、1.2071レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報提供を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 天雲・小野崎 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐
ペア	ペア	ブル	ブル	ブル	ペア	ペア	ブル	ペア	ブル	ペア
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村	
ブル	ペア	ブル	ペア	ペア	ブル	ブル	ブル	ペア	ブル	